

調光器適合表
○:制御機器メーカーと当社で動作検証が行われているもの
△:当社のみもしくはランプメーカーのみで動作検証済みのもの
(仕様変更により動作が異なる可能性があります)

最大接続数算出方法
注記や条件にて制限がないものについては以下の計算式のうち少数のものを用います。
①調光器接続容量+入力電流
②電源容量定格÷電源制御電流(※はPWM制御、一部DALI制御の場合)
③ch数やドライバー数の指すもの
※調光器の適合電圧など事前によく確認してください。

メーカー ルートロン ヘルパー オーデリック
システム名称 パワバック 1:グラフィックアイOS 2:ウォールボックス EcoSystem 対応グラフィックアイOS エンジーセイバーノード LCP調光パネル(LCP128) コンパクト調光パネル(Quantum) Ilustrius DiDIM Imagine 調光器 (PWM) 調光器 (正位相) 調光器 (逆位相) バナニック 調光器 調光器 調光器

Table with columns: 種別, シリーズ名, 器具型番, 適合電圧又はランプ, 入力電流, 接続容量, 調光器適合, etc. Includes categories like ダウンライト, ベイスライト, ダクトライティング, ホスピタル, ペンダント, シーリング, スポットライト, ガーデンライト, ポールライト.

注記
注※1 PWMインターフェース内でリレー音が発生します。リレー音が許容できる場所に取り付けてください。
注※2 接続容量が10W(0.1A)に満たない場合は低負荷容量インターフェース(LUT-LBX-JA-WH)を二次側に接続してください。
注※3 最大接続数は20灯までとしてください。
注※4 2系統分の電源線・信号線が必要。
注※5 PWM制御モジュールは20回調光可能な場合はPWM信号定格100mAとなります。
注※6 接続容量に記載のドライバー数はEcoSystem調光器(LiLi)2灯の制御回数です。また負荷には別途電源が必要です。
注※7 DALIサブネットの容量(最大63アドレス、消費電流目安200mA)を考慮してシステム構築してください。
注※8 最大接続数は20灯までとしてください。
注※9 最大接続数はランプ灯数が計20灯までとしてください。
注※10 選定システムがLCP128の場合に限り、ブロードキャストモードでDALI信号出力が可能です。
注※11 ランプの色温度、角度によって品番NO.297の末尾にAM、AW、BM、BW、CM、CWが入ります。
注※12 電源側面のDALI/PWM調光器切替スイッチをDALI側に切り替えてください。出荷時はPWM側です。
注※13 消灯出力がないタイプ(LED)はPWM調光器の適用、もしくはスイッチ付品番を用いてスイッチにて消灯を推奨します。
注※14 消灯出力ありタイプでつまみのみで消灯の場合(東芝150等)、Outの個体差によって消灯しない器具が出る場合があります。
注※15 PWM制御で消灯ができないため、スイッチ付品番もしくは別途スイッチを付けてください。
注※16 スイッチ付品番を使用する場合はスイッチの定格15Aも考慮してください。
注※17 選定された各機器の仕様書及び取扱説明書をご確認のうえ、安全な範囲内でご使用ください。

その他注意事項
○:照明器具の仕様書・取扱説明書と本適合表の内容に違いがあった場合、本適合表が最新の内容になります。
△:接続回数については記載の接続容量や信号定格、制御電流から算出し、容量を超えないよう設計してください。
○:調光器の施工方法、使用方法、詳細な仕様は、各社のカタログおよび取扱説明書をご確認ください。
○:各機器の個体差や調光器メーカーの仕様変更などの影響によって、スムーズに調光できない場合やチラつき等が生じる場合があります。
△:LEDを調光したとき、調光レベルが低いとチラつきや明るさのバラつきが生じることがあります。多くの場合、下限値の調整を行うことで解消されます。